



開校10周年を迎えた藤沢清流高校。新入生を迎え、今月は入学式や始業式、離着任式などの式典に加え、生徒総会、校外学習などの行事で盛りだくさんでした。部活動には新入生が入部し、校内がますます活気づいています。

◆4月4日(木) 始業式・着任式

始業式では校長より2、3年次生へ、入ってくる新入生の良き先輩となるよう、また、新学期を迎えて不安なことがあれば先生方に気軽に相談するようアドバイスがありました。これに先立って行われた着任式では、新たに藤沢清流高校で教える15人の先生方が校長から紹介されました。



◆4月5日(金) 入学式



桜が満開のこの日、第10回入学式が行われ、318名の新入生が入学を許可されました。校長からは、今を精一杯生きて、実績を重ねましょうと励ましの言葉がありました。また三浦PTA会長からは、本校が掲げる「まじめが格好いい」「二兎を追え」「リーダーシップ教育」の紹介がありました。新入生代表の坂本君は、引退会見でイチローが語った子供達へのメッセージ「夢中になれるものを早く見つける」をぜひ実現したいと誓いました。

◆4月8日(月) 対面式・新入生歓迎会

小田急線遅延の影響で1時間遅れの開始となりましたが、全校生徒が初めて顔をそろえました。1年次生はクラスごとの代表が初々しいあいさつをし、続いて生徒会長藤城さんから歓迎のあいさつがありました。最後に、2、3年次生から1年次生の各クラスにホワイトボードが贈られました。午後は新入生歓迎会で、部活PRなどがありました。



◆4月8日(月) 社会人聴講生開講式

社会人聴講生は生徒と一緒に本校の授業を受ける方たちです。本年度は陶芸、書道、素描、映像表現、スペイン語など特色ある授業にのべ13名の社会人の方々を迎えました。

◆4月23日(火) 身体計測・新体力テスト・生徒総会

午前中は新体力テストに挑む生徒たちの真剣な姿が見られました。午後の生徒総会では、決算予算の承認のほか、生徒会から明るく元気にあいさつしようの呼びかけがありました。



◆部活動も大活躍



今月は運動部を中心に関東予選などで活躍しています。なかでも野球部は春季高校野球で大清水高時代を含めタイ記録となるベスト8進出を果たしました。写真は4月20日(土)に行われた準々決勝対東海大相模戦の様相。残念ながら初のベスト4とはなりませんでしたが、大勢の生徒や職員、保護者、卒業生たちの応援を受けて、選手たちは精一杯の健闘を見せてくれました。

文化部では話題のeスポーツに取り組むパソコン部がNHKの取材を受け、4月15日に報道されました。その後問い合わせも多く、学業優先で参加依頼に対応するとのこと。



◆4月25日(木) 校外学習

好天に恵まれたこの日、1年次は丹沢湖ロッジで野外炊事、2年次は神奈川・東京の8つの大学から2つを選んでの施設見学、3年次は班別行動で鎌倉・江ノ島方面を散策しました。大いに学び、思い切り楽しんだ校外学習となりました。

1年次



2年次
東京都市大にて



3年次



文責・副校長 川上